

2011年度

科目名	美術史学実習Ⅱ			
担当教員	小林 典子			
配当	文財2		コード	25027
開期	後期	講時	火曜日5限	単位数 1
授業テーマ	西洋美術研究入門ー美術史を学ぶ楽しみー			
目的と概要	1. 美術史をこれから専攻する学生に対して、美術史研究のノウ・ハウとパースペクティブをつくる。 2. 直接にかかわっていく作品へのアプローチの方法をまなぶ。 3. 情報の収集および<カタログ・レゾネ>を作成する。 その他、美術館等の学外での実習を1、2回ほど実施する。			
成績評価法	学期末に提出するレポート(70%)+平常点や授業時のミニ・レポート(30%)			
テキスト	授業時に資料配布			
参考書	『美術史と美術理論』(木村三郎 放送大学教材) その他、必要に応じて指示			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	美術館実習にはすべての受講者は必ず出席のこと。またその際の交通費は各自負担。 実習にあたっては、事前授業で配布される資料に注意深く目を通し、充分予習した上で臨むこと。			
講義計画				
第1回	開講にあたって：授業プログラムとオリエンテーション			
第2回	美術史を学ぶたのしみー「作品記述」と「比較」 (1)			
第3回	美術史を学ぶたのしみー「作品記述」と「比較」 (2)			
第4回	図像学から見た絵画 (1)			
第5回	図像学から見た絵画 (2)			
第6回	様式から見た絵画			
第7回	展覧会カタログの意味ーカタログ・レゾネを作成する			
第8回	絵画とコレクター：来歴から絵画を考える			
第9回	美術館見学1			
第10回	美術館見学1			
第11回	美術館見学1			
第12回	美術館見学2			
第13回	美術館見学2			
第14回	美術館見学2			
第15回	まとめ			